

平成22年5月20日

## 平成22年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第3回 5月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

5月上旬より大幅に減少したが、平年値(27.1個/曳網)と比べて多かった。

前年	平成21年5月21日	(17点の平均)	112.7 個
前回	平成22年5月6日	(7点の平均)	231.8 個
今回	平成22年5月19日	(17点の平均)	78.2 個

### ○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

5月上旬よりやや減少したが、平均値(5.2尾/曳網)および前年値と比べて多かった。

前年	平成21年5月21日	(17点の平均)	15.4 尾
前回	平成22年5月6日	(7点の平均)	23.0 尾
今回	平成22年5月19日	(17点の平均)	21.2 尾

### ○プランクトン調査

プランクトン量は平年並みで、ノクチルカ(夜光虫)がすべての点で優占していた。餌として重要であるカイアシ類の量は平年並みであった。

### ○水温

水温は昨年と比べて低めに推移している。

次回の調査は6月1(火)の浅定調査に合わせて実施予定

# カタクチイワシ卵稚仔採集状況(5.19)



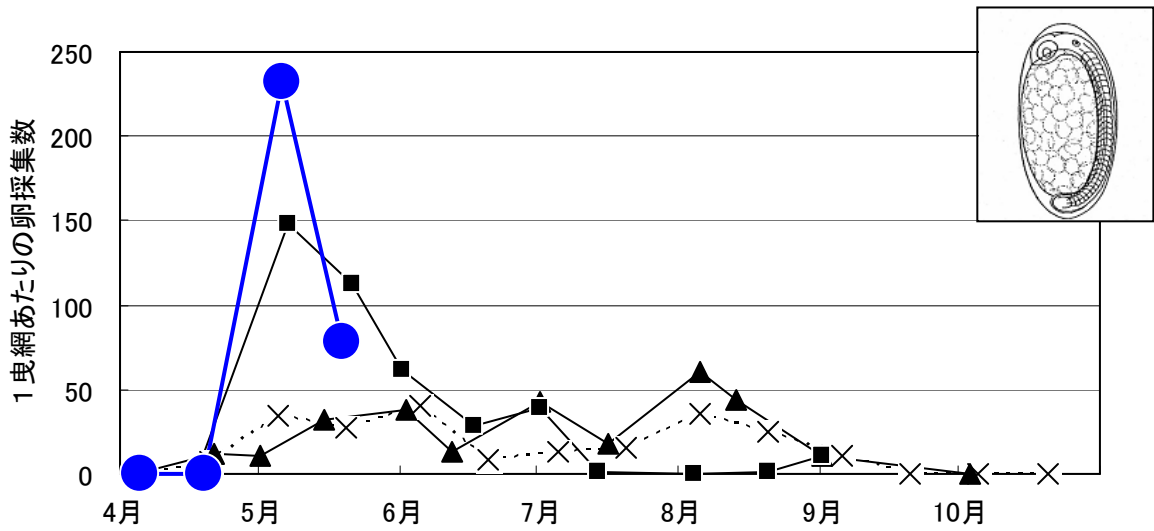
凡例

●の上側がカタクチイワシ卵数,  
下側がカタクチイワシ稚仔魚を  
示す。いずれも1曳網当たりの数

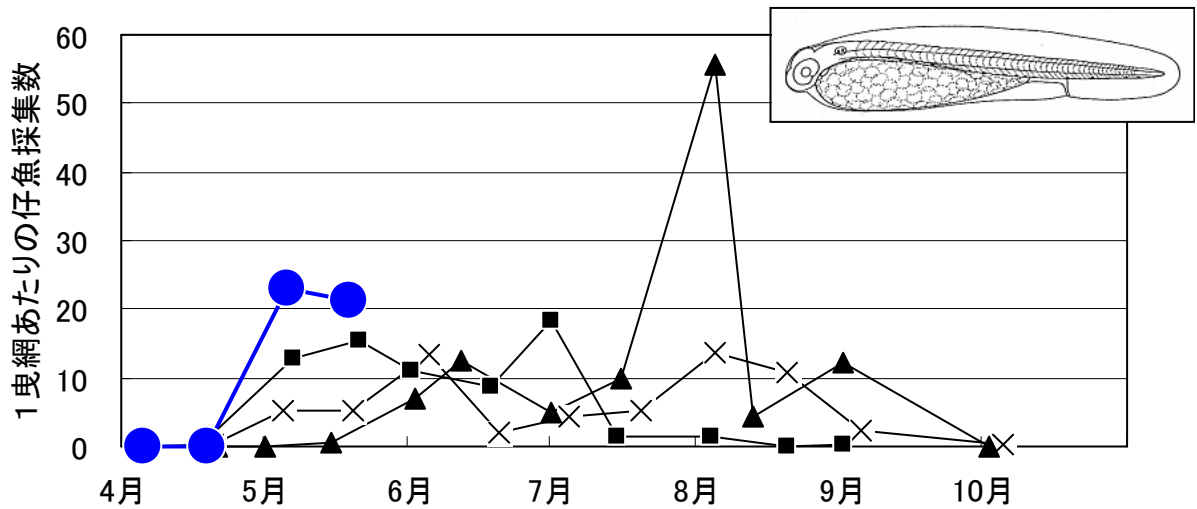
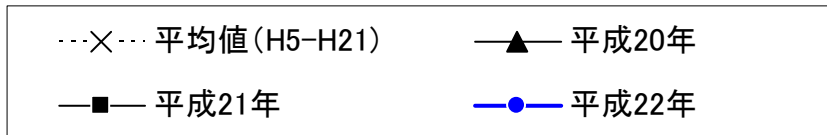
21 ← 卵数

●

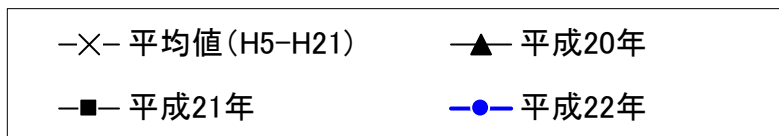
5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況



平成22年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(3回目)

5月19日

S T	曳網水深(m)	表水温(°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	18.1	436	0	51	45	0	8
H2	20	17.5	75	0	6	4	0	0
S1	20	17.9	22	0	47	14	0	4
S2	20	17.5	19	0	43	24	0	7
H3	20	17.2	77	0	28	17	0	2
S3	20	17.3	23	0	19	28	0	12
H4	20	17.1	227	0	33	8	0	2
H5	20	17.3	19	0	18	69	0	4
S10	20	17.7	92	0	10	46	0	4
H6	20	17.0	77	0	19	20	0	3
H7	20	16.7	1	0	10	14	0	10
S7	20	16.7	14	0	26	10	0	1
S11	20	17.8	146	0	14	23	0	5
S12	20	16.9	99	0	79	21	0	9
S13	20	17.0	3	0	11	6	0	8
S14	20	17.1	0	0	2	7	0	10
S15	20	16.9	0	0	2	5	0	5
合計			1,330	0	418	361	0	94
7点平均		17.3	130.29	0.00	23.57	25.29	0.00	4.14
平均		17.3	78.24	0.00	24.59	21.24	0.00	5.53

※なお7点平均は浅海定線調査を行っているH1~H7の平均